

2016.9.16

東京多摩地区における 摂食指導の地域連携

東京療育ネットワーク
摂食指導ワーキンググループ

田沼直之、渥美聡、井口暁、上石晶子、
小坂美樹、小森穂子、曾根翠、田村文誉、
奈須康子、野村芳子、和田勇治、深津修

筆頭演者の利益相反：開示すべき事項なし

多摩地域の療育施設



摂食指導ワーキンググループ(摂食WG) 発足の経緯

- 多摩療育ネットワーク(当時)のNICU後地域移行パスの実施に伴い、退院後の摂食指導の必要性が生じる児のサポートを検討するため、各施設の代表者が集まった。
- 2012年7月2日に第1回定例会を開催し、以後3か月1回のペースで定例会を現在まで開催
- 事務局は府中療育センター、開催場所は日本歯科大学口腔リハビリテーション多摩クリニック

NICU管理をされた障害児の在宅移行のための地域連携パスの策定 <http://tokyo-ryouiku-network.jp/>



構成メンバー(敬称略)

- 東大和療育センター
 - 小児科 曾根翠
- 東京小児療育病院
 - 歯科 小坂美樹
 - 小児科 奈須康子
- 多摩療育園
 - 小児科 小森穂子
- 小児総合医療センター
 - リハビリテーション科 和田勇治
 - 矯正歯科 井口暁
- 島田療育センター
 - 小児科 上石晶子
- 島田療育センターはちおうじ
 - 小児科 野村芳子
- 日本歯科大学口腔リハビリテーション多摩クリニック
 - 歯科 田村文誉
- 府中療育センター
 - 小児科 渥美聡
 - 田沼直之(事務局)

摂食WGの活動

- 各施設での摂食指導の現状を報告
- 各施設での取り組みを紹介
- 各施設の食形態の対比表を作成
- 摂食指導リーフレットの作成

今後の課題

各施設の特徴を残しながら連携を強化することにより、地域全体で摂食指導のレベルアップや標準化を図りたいと考えている。